

## 三條北ロータリークラブ週報

No. 29



フランチェスコ・アレツォ RI 会長

第 2560 地区：室賀信宏ガバナー

三條北 RC：羽賀一真 会長

「よいことのために手を取りあおう」

～UNITE FOR GOOD～

「ロータリーで善の循環を」

「初心にかえって新しいことへの挑戦」



会長：羽賀一真 幹事：森 宏 SAA：齋藤孝之輔

●例会日：火曜日 12：30～13：30 ●例会場：三條ロイヤルホテル Tel 0256-34-8111

- ◆本日の行事：「ライラ研修報告会」
- ◆本日の出席：45名中26名
- ◆先々回の出席率：45名中36名 82.00%  
(前年同期 83.33%)
- ◆本日のゲスト：ライラ研修生  
社会医療法人嵐陽会 三之町病院  
太田 凱斗 さん  
大久保沙野さん (ビデオレター)

◆先週のメイクアップ(敬称略)：  
ありませんでした。

- \*本日の配布書類等
  - ・月信 3月号(閲覧)
  - ・ロータリーの友 3月号
  - ・週報 No.1827.28(HP)

## 会長挨拶：羽賀一真 会長



みなさん、こんにちは。先週の静岡旅行に行った13人の皆さん、お疲れ様でした。親睦旅行の第1の目的は、米山梅吉記念館でした。見学中には館ガイド職員の女性からいくつかクイズを出されたので、旅行に行っていない皆さんにその時のクイズを出します。旅行に行った人は正解を知っているので、答えずに、そのまま聞いてくださいね。(以下、敬称略)

「問題1. 米山梅吉は東京生まれか？静岡生まれか？」

正解は東京生まれです。現在の新橋付近で和田家の三男として誕生した「和田梅吉」は、4歳の時に父を亡くし、母の実家である静岡県三島へ移り住みました。のちに三島の名士・米山藤三郎に見込まれ、娘はると結婚して婿養子となり、「米山梅吉」を名乗るようになりました。

「問題2. 日本人で最初のロータリアンは米山梅吉である、○か×か？」

正解は×です。最初の日本人ロータリアンは、ダラス RC 所属の福島喜三次です。米山梅吉はアメリカ滞在中に福島喜三次と出会い、ロータリーの理念に触れました。帰国後、その精神を日本に広めるべく、日本最初のロータリークラブ「東京 RC」を創立し、米山梅吉が初代会長に就任しました。

「問題3. 米山梅吉はカレーライスが好きだった、○か×か？」正解は、わかりません。サービス問題だそうです(笑)

「問題4. 最初の米山奨学生の出身国は、中国、韓国、タイのうち、どの国か？」

今では中国出身の米山奨学生が多いイメージですが、正解はタイのソムチャードという男子学生です。なお、しばしば誤解されますが、米山梅吉自身が「米山記念奨学会」を設立したわけではありません。教育と人材育成に尽力した米山梅吉の精神を受け継ぎ、戦後の国際社会における日本の信頼回復と友好促進のため、東京ロータリークラブが「外国人留学生支援こそ最もふさわしい国際奉仕事業である」と考えて創設したのが「米山記念奨学会」です。

このようなクイズが出されましたが、羽賀は全問、外しました(泣) 会長職の人間としてまだまだ勉強不足です。

静岡旅行2日目はゴルフ組7人と観光組6人に分かれてそれぞれ楽しんできました。3日目は静岡名物のうなぎをみんなで食べてきたのですが、なんと森宏先生の親子3代の幸せなご一家が合流しました。以前のロータリー旅行では家族同伴が当たり前だったので、また家族同伴の旅行が復活すればいいと思います。

家族と言えば、最後に私ごとですが、うちの1番下の娘が無事に三條高校に合格しました。うちの5人家族全員(僕と妻、子どもたち3人とも)が同じ高校の同窓生になりましたが、これは結構珍しいと思うので、ニコニコBOXに5口協力します！





・室賀ガバナーより、「クラブサポートミーティング開催のご案内」

日時：4月25日(土)10:00~12:00 会場：ANAクラウンプラザホテル新潟  
「RID2560 米山・財団感謝の集い午餐会のご案内」

日時：4月4日(土)12:00~14:00 会場：ホテルイタリア軒  
「ロータリー『山の会』のご案内」

日時：5月29日(金)~30日(土)

宿泊：寺泊海岸つわぶき温泉 美味探求の宿住吉屋 行先：国上山

・青柳ガバナー補佐より、「2025-26年度ロータリー台北国際大会 説明会のご案内」

日時：4月23日(木)16:00~17:00 会場：ARS (Vintage Hall)

・三条 RAC より、「4月第一例会のご案内」

日時：4月2日(木)19:30~21:00 会場：三条・燕地域リサーチコア

・第2750地区ガバナーより、「第46回地区ローターアクト年次大会開催のご案内」

日時：5月30日(土)12:30~18:00 会場：学校法人メイ・ウシヤマ学園ハリウッド美容専門学校

・第2830地区ガバナーエレクトより、「第2回 IFMR ジャパン退会青森五所川原開催 2026のご案内」

日時：7月18日(土)~19日(日) 開催場所：ホテルサンルート五所川原/E L M第二駐車場

・三条市青少年育成市民会議より、「第21回私のメッセージ三条市小学生大会発表集 送付について」

### 第9回理事会議事録

開催日時	令和8年3月3日(火) 11:30~12:30		
開催場所	三条ロイヤルホテル		
出席者	出席数15名(委任状1名)/15名		
	羽賀一真、齋藤孝之輔、外山裕一、森宏、石川一昭、武田恒夫、米山忠俊、渋谷義徳、長谷川千佳、松山浩仁、田口実仁佳、佐藤義英、花井知之、石黒隆夫、野崎喜嗣		
	協議事項	協議結果	
1.	2026-27年度 地区役員推挙のお願い	2026-27年度ロータリー財団委員会 奨学金・学友会・VTT委員会 副委員長 石黒隆夫 会員	承認
2.	次年度クラブ連絡員の件	2026-27年度クラブ連絡員 羽賀一真 会長	承認
3.	米山奨学委員会 副委員長に、田口実仁佳会員 (次年度 米山奨学委員長) 就任の報告		承認
4.	新会員候補の件	3名	承認
5.	ロータリー情報委員会 名称変更の件	変更名称)ロータリーラーニング委員会 活動の方向)次年度以降、市内4クラブ合同 ラーニング委員会を定期的に開催	承認
6.	創立記念寄付の件	・米山記念奨学会 クラブ寄付 50,000円 ・ロータリー財団 クラブ寄付 50,000円 ・三条市 寄付なし	承認
7.	三条東 RC より、三条東 RC20周年記念の記念品 寄贈、申し入れの件	・共通で使用できるようなものとの提案あり	継続
8.	社会奉仕事業「本成寺鬼踊り道具寄贈」報告の件		承認
9.	40周年記念事業についての経過報告	記念式典、230名くらい 三条駅アンケートの件	報告
10.	燕三条駅の老朽化したモニュメントの件	三条市で検討中	継続
11.	3/12 市内4RC合同夜例会の件	会場：三条ロイヤルホテルに変更	報告
12.	公益財団法人新潟県臓器移植推進財団 賛助会 員ご加入及び寄付金のお願	寄付金協力は見送り	承認
13.	その他		



### 委員会報告：長谷川千佳 会員増強委員長

会員増強委員会からのお願いです。皆様のテーブルにお友達紹介カードを置かせても  
らっていますが、最近、書かれている方が少ないので、一人一枚、書いて出してください。  
ご協力お願いいたします。

## ロータリー財団 BOX

3月24日現在累計 378,000円

- 高橋 暢雄 君 この度は亡き父 高橋彰雄の逝去に際しましてご多用中にもかかわらず会葬を賜り、また多大なるご厚志をいただきまして誠にありがとうございました。折からの大雪により四十九日法要を一カ月延期することとなりましたが、ようやく供養を執り行う運びとなりました。父の最期を皆様から温かく見送っていただけましたこと、遺族として深く感謝しております。本来であれば、直接お目にかかり皆様へ御礼申し上げるべきところではございますが、略儀ではありますが書面をもちまして御礼のご挨拶とさせていただきます。
- 森 宏 君 当院の職員2名がライラ研修でお世話になりましたので2口。
- 羽賀 一真 君 静岡旅行に行った13人の皆さん、楽しかったですね。お疲れ様でした。
- 武田 恒夫 君 福岡さんが目の前に!!
- 福岡 信行 君 本日もありがとうございます。



## 米山奨学 BOX

3月24日現在累計 313,200円

- 高橋 暢雄 君 (ロータリー財団 BOX 同文)
- 羽賀 一真 君 静岡旅行で念願だった米山梅吉記念館に行ってきました。
- 森 宏 君 みにかに協力。
- 野崎 喜嗣 君 先日は親睦旅行ありがとうございました。楽しく充実した旅行でした。
- 田口実仁佳 君 本日もありがとうございます。



## スマイル BOX

3月24日現在累計 835,000円

- 羽賀 一真 君 うちの5人家族全員が同じ高校の同窓生になることになったので5口協力します!
- 森 宏 君 先週の旅行のゴルフで大たたきしたのに、ハンディたくさんついて2位になったので2口。
- 長谷川千佳 君 旅行が楽しかったから皆様有難うございました。
- 齋藤孝之輔 君 米山記念館に行ってみりました。すばらしいところでしたし、ロータリーへの気持ちをさらに深めることができました。皆さんも機会があればぜひ。
- 米山 忠俊 君 ライラ研修報告会ご苦労様です。
- 石黒 隆夫 君 石川ライラ委員長、三之町病院 太田様、大久保様、大変お疲れ様でした。本日の報告よろしくお願い致します。
- 武田 恒夫 君 桜家のうなぎ最高でした。旅行、楽しかったです。
- 石川 一昭 君 本日の卓話、ライラ研修参加の太田様、大久保様、よろしくお願い致します。又、研修参加頂きありがとうございました。
- 松山 浩仁 君 先日は、田口委員長率いる親睦委員会のお陰で大変美味しく楽しい旅行をさせていただきました。ありがとうございました。感謝!感謝!
- 佐藤 義英 君 親睦旅行、ゴルフ、楽しかったです。富士山頂上は見れなかった。残念!!BOXに協力!!
- 渋谷 義徳 君 春が近づいています。気分も明るくなってきますのでBOXに協力します。
- 落合 益夫 君 BOXに協力。
- 吉川 将人 君 カレーに夢中でコメント忘れました。BOXに協力!



## 本日の行事:「ライラ研修報告会」

### 「国際ロータリー第2560地区ライラ研修に参加して」

#### 石川 一昭 青少年奉仕&ライラ委員長



3月4日(水)5日(木)と1泊2日の予定で十日町は当間高原リゾートベルナティオにて研修が開催されました。当クラブからは三之町病院の太田凱斗さんと大久保沙野さんの2名が参加され研修を受けて参りました。今年のテーマ「これからの雪との関わり方を学

ぶ」のもと、1日目は元オリンピック選手上村愛子さんの講演から始まりました。

今回の研修生27名は各分区ごとに分かれて講演後のグループごとのディスカッション後講演を聞いての感想発表を行いました。

上村愛子さんは先日までミラノコルチナオリンピックのモーグルのテレビの解説をしていただけ

にすごく親近感を覚えました。

「20年間目標を変えなかったこと、1回もぶれなかった事は」誰かに背中を押さえられた時だったそうです（彼女の場合はおばあちゃんの一言だったそうです）。

2日目は株式会社 Snow Biz の代表取締役 雪先案内人 伊藤親臣さんの「空から宝物が降ってきた～雪の力で未来をひらく～」テーマで講演を行って頂き、講演後は各グループごとにディスカッションを行い、最後に代表がグループのまとめの

感想を発表致しました。

伊藤様の講演を聞きながら我々今年のように雪が多く降って大変だと思ってましたが、雪を利用した「雪温精米」や「雪コメ油」などなどいろんな雪を利用した事例を紹介して頂きました。雪は新たなエネルギーとしての利用方法が多く有ることを学びました。

最後に今回の研修生2名を間日にもかかわらず快く送り出して頂きました森宏会員に感謝申し上げます。ありがとうございました

## ライラ研修 研修生

### 「ライラ研修を振り返って」

#### 三之町病院

#### リハビリテーション科 大久保 沙野 さん



この度、2026年3月4日.5日に行われた国際ロータリー第2560地区 第24回ライラ研修に研修生として参加させていた

だきました、三之町病院で作業療法士として勤務しております大久保沙野と申します。

まずはじめに、報告会の場に出席出来ずビデオメッセージでのご報告となり大変申し訳ございません。お聞き苦しいところもあろうかと存じますが、大目に見ていただくと幸いです。よろしくお願ひします。

1日目はフリースタイルスキー・モーグルでオリンピック5大会連続出場をされている元日本代表の上村愛子さんのトークショーがあり、約20年間に渡る競技人生を振り返るような形でお話がありました。

上村さんからのお話は「オリンピックでメダルを取る・優勝するという目標を掲げてオリンピックに挑んだが残念ながらメダルを獲得することが出来なかった、けれども最後のオリンピックは清々しい気持ちで終わることが出来た」というお話でした。最後のオリンピックは4位ではありましたが清々しい気持ちで終わることが出来た理由は「目標を変えなかったから」とお話をされていました。最後のオリンピックまでの過程を自分でも認めてあげられるくらい目標を変えずに努力を続けてきたからこそ、オリンピックが終わった時にポジティブな気持ちで締めくくることが出来たの

ではないかと感じました。

私の仕事は作業療法士というリハビリの仕事です。患者さんと向き合う日々の中で患者さんが少しでもその人らしく過ごせるように、という思いで仕事をしています。仕事をしていく上で悩むこともあります。上村さんが目標を変えずに競技に取り組んで最後はポジティブな気持ちで終わることが出来たように「患者さんのために」という思いを常に持ち続けて自己研鑽を継続していきたいです。

2日目の講演は、「雪を活用して雪国を元気にすること」を掲げて活動をされているスノーエンジニアの伊藤親臣さんから「雪の力で未来をひらく」というテーマのもとお話いただきました。

伊藤さんは食物の倉庫を大量の雪で冷やして節電効果が得られるものを作ったり、雪を県外のショッピングモールに持っていき、子供も含めて家族で楽しめるイベントを開催したりしているとの事でした。一見、雪が多く降ってしまうと雪かきが大変であったり、屋根の雪下ろしで怪我をする危険があったりと雪国では「雪はやっかいなもの」としてビジネスには向かないと思われがちです。ですが、伊藤さんのように視点を変えることにより雪で人を喜ばせることが出来ることを知りました。

医療従事者として患者さんと関わる上で新たな視点で考えられるような感性を持ち続けて、患者さんにとってより良いリハビリを提供し、県央地域の方々に貢献出来るように頑張っていきたいです。

最後になりますが、研修に参加させていただくにあたり、ご尽力いただきました方々に深く感謝申し上げます。誠にありがとうございました。



## ライラ研修 研修生

### 「研修報告」

#### 三之町病院

#### ハビリテーション科 太田 凱斗 さん

この度は、RYLA 研修に参加させていただきありがとうございました。以下にその内容について報告いたします。

一日目はオリンピックに5大会連続出場した元モーグル日本代表の上村愛子さんのトークショーを受講しました。上村様のお話の中で特に印象に残ったのは、大きな目標を立て、その目標を達成するには必要なことを一つ一つ実行していくことの大切さです。夢や目標を持つだけではなく、そこに向かって努力を積み上げていく行動力の重要性を強く感じました。また、グループでの自己紹介やディスカッションでは、普段の職場では関わることの少ない様々な職種の方々と話すことが出来ました。その中で、自分とは違う視点や考え方に触れることができ、新しい発見や学びを得ることが出来ました。さらに、懇親会では研修生やロータリアンの方々と交流でき、リラックスした雰囲気の中で楽しくコミュニケーションを取ることが出来ました。

2日目はスノーエンジニアの伊藤様からの講演会を受講しました。その中で特に印象に残ったのは、雪を単なる自然現象としてではなく、資源として活用することでSDGsの実現につながるという考え方です。普段はあまり意識していなかった雪の新たな価値に気づかされ、大変衝撃を受けました。また、発表会では他のグループの発表を聞くことで、自分たちのグループでは出なかった視点や意見に触れることが出来ました。それにより、自分の考えの幅が広がり、より多角的に物事を捉えることの重要性を学ぶことができました。

今回の研修での気づき・学んだことは3つあります。はじめは大きな目標を立て、その為になにが必要かを考える力の大切さについてです。研修を通して印象に残ったのは、まず自分の中で大きな目標を持つことの重要性です。目標があることで「その為に何が必要か」

「今、自分に足りないものはなにか」と考えるようになると思います。例えば、ただ漠然と仕事をこなすのではなく、「患者さんや他職種から信頼される人になりたい」「患者さんを良くしたい」といった大きな目標を持つことで、日々の行動や努力の方向性が明確になると感じました。また、大きな目標はすぐに達成できるものではないと感じております。そのため、自分で考えながら小さな目標を積み重ねていく力はもちろん、時には第三者からのサポートも必要になると考えています。今回の研修を通して目の前の情報だけではなく、



#### 1日目

- ・元モーグル日本代表 上村愛子様  
のトークショー

大きな目標を立て、目標達成に必要なことを  
全て実行する凄さを実感。

- ・グループで自己紹介、ディスカッション  
様々な職種の方と話すことができ、  
新しい発見や考え方を学べた。
- ・懇親会

#### 2日目

- ・スノーエンジニア 伊藤親臣様の講演会

雪を資源として利用すると SDGs の実現につ  
ながることに衝撃を受けた。

- ・発表会  
自分達のグループでは出なかった意見や考  
え方を聞いて勉強になった。

#### 自己紹介

- ・所属  
三之町病院 回復期リハビリテーション科  
理学療法士1年目
- ・趣味  
人間観察、沢山食べること



#### 研修を通し気づき・学んだこと

##### ①大きな目標を立て、考える

大きな目標



何が必要？



将来の目標を見据えながら行動することの大切さを学ぶことができました。今後は自分自身の目標を明確にし、その達成にむけて何が必要なかを考えながら行動していきたいと思えます。

次は視点を変えてみるということについてです。研修では、物事を1つの視点だけで判断するのではなく、様々な立場から考えることの重要性を学びました。例えば、同じ状況でも家族の立場、友人の立場、支援する側の立場などを見る視点によって感じ方や考え方は大きく変わります。自分の考えだけで物事を判断してしまうと、相手の気持ちや背景を理解できないことがあります。しかし、視点を変えてみることで相手の立場や状況を理解しやすくなり、より良いコミュニケーションや支援に繋がると感じました。特に医療や福祉の現場では患者さん本人だけでなく、家族や周囲の人の思いも含めて考えることが重要だと思います。今回の研修を通して物事を1方向からだけでなく、多角的な視点で捉える姿勢を大切にしていきたいと感じました。

最後は行動力についてです。研修を通して感じたのは、どれだけ良い考えや目標を持っていても、実際に行動しなければ何も変わらないということです。新しいことに挑戦する時には不安や迷いが付きものだと感じています。しかし、そこで1歩を踏み出す勇気を持つことが自分の成長に繋がると学びました。また、行動することで新しい経験や出会いが生まれ、自分の視野を広げることにもつながると考えています。今回のRYLA研修に参加したこと自体も自分にとって1つの大きな行動だったのではないかと考えています。

今回の研修を通して、今後活かしていきたいことは大きく3つあります。まず1つ目は、患者さんのために自己研鑽を続けていくことです。現状に満足せず、常に自分の知識や技術を高めていくことがより良い医療の提供につながると感じました。

2つ目は、常に新しい治療の知見を取り入れる姿勢をもつことです。日々進歩している医療の中で、最新の情報にアンテナを張り、柔軟に学び続けていきたいと考えています。

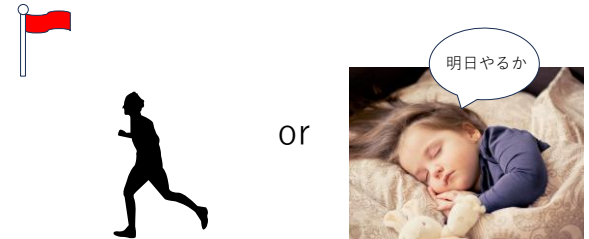
そして3つ目は、患者さんの目標に対して何が必要かを考える力を養うことです。一人ひとりの目標や背景に合わせて最適な関わりを考えることで、より質の高い支援ができると感じました。

以上で研修報告とさせていただきます。本研修で得た学びを日々の業務に活かし、自己成長に努めてまいります。改めて、この度は貴重な経験をさせていただきました。ありがとうございます。

## ②視点を考える



## ③行動力



どっちが目標達成できる？

今後に活かしていくこと

- ・ 患者さんのために自己研鑽
- ・ 常に新しい治療の知見を取り入れる感性を持つ
- ・ 患者さんの目標に対して何が必要かを考える力を養う

## まとめ

今回の研修で気づけたこと・学べたことを今後の業務へ活かしていきたいです。

